平成２３年８月２３日

課　名	生活衛生課
担　当	野田・小坂田
内　線	２６７６・２６９４
直　通	２２６－７３３８

お知らせ

放射性セシウムを含む稲わらを給与していた可能性のある牛の肉の県内流通について（第６報）

放射性セシウムを含む稲わらを餌として与えていた可能性のある牛の肉が県内に流通していたのでお知らせします。

記

１　当該牛の個体識別番号：０２４９３－３９５８９　０２７６９－１２４４１
０３４６４－０９０４８　０３７１５－０８１３６
０４５７３－０６６９４　０５８８５－０４９８３
１２５６２－６４５７４　１２５９７－０８２８０

２　販売店舗：(株)フレスタ新見店（営業者：(株)フレスタ）
新見市高尾７８０

３　出 荷 元：栃木県（２０６頭のうち８頭）

４　流通経路：栃木県→西宮市食肉センター→卸売業者→当該営業者

５　販売状況：

仕入日	販売形態	販売量	販売状況	販売期間
H23.4.28 ～ 5.8	国産焼肉用三角バラ肉（230g 入り）	５６パック	４６パック販売済（１０パックは廃棄済）	4 月 28 日 ～ 5 月 10 日

健康への影響について

これまでに確認された放射性セシウムの最高値は、南相馬市で飼育されていた牛の肉で、4,350Bq/kgですがこの肉を1kg食べた場合、人体への影響は0.07ミリシーベルトになります。

これは、食品安全委員会が放射性セシウムの食品由来の放射線暴露の上限としている５ミリシーベルトに比べるとはるかに下回ることから、多量を数回食べたとしても人体への影響は考えられず、健康上の問題を過度に心配する必要はないと考えられます。